

「開会挨拶」

株式会社 MTI 代表取締役社長 石塚 一夫

皆さん、こんにちは。MTI の石塚でございます。2009 年から開催している弊社テクノフォーラムも、今年で 14 回目を迎えることとなります。今年も引き続きコロナ対策のためにオンライン開催と致しました。

今年の発表テーマは、「環境・安全への取り組み ～デジタル・エンジニアリングを通じた競争力向上」です。MTI はこれまでも、新技術のコンセプト構想／リスク評価、シミュレーション活用、実運航データ活用技術といったこれら 3 つの技術カテゴリーに重点的に取り組んできました。LNG 燃料他の新燃料船、電化技術を組み合わせたハイブリッド船また自律運航船／遠隔監視など新技術の導入にはこれら 3 つの技術アプローチは重要不可欠なものと認識しています。

低環境負荷船、自律運航船の導入のプロジェクトでは、MBD（モデルベース開発）／MBSE（モデルベースシステムエンジニア）といったシステム技術の深い理解も必要であり国内外の研究機関との協業を通して先端技術の習得を積極的に進めてきました。その延長線上に、本年 10 月に東京大学社会連携講座として、海事デジタルエンジニアリング講座 (MODE) が開設されたことは、誠にご同慶の至りであります。シミュレーションは新しいワイガヤ、擦り合わせの手段であり、メーカーからユーザーまでのあらゆる多様な関係者の視点を設計・開発に取り入れることができます。これからも MTI が一貫して掲げている、ユーザーとメーカー、国内外の研究機関、船級協会そして国交省や日本財団とのオープンコラボレーションを力強く推進して行く所存です。

今回のフォーラムは、最初に環境への取り組み、次に安全への取り組み、そして日本海事業界の競争力向上という 3 つのセッション、合わせて 11 件のプレゼンテーションで構成しました。また昨年同様に、MTI 研究開発の幅広さをお伝えするため、MTI トピックの一つ 5 分程度のショートプレゼンも 11 件用意しましたので、ぜひ休み時間等にご覧いただければと思います。半日のオンライン配信となりますが、何卒お付き合いのほど宜しくお願い致します。

また末尾となりましたが、日ごろの皆様の MTI へのご関心、ご支援に厚く御礼申し上げて私の挨拶と致します。ありがとうございます。